

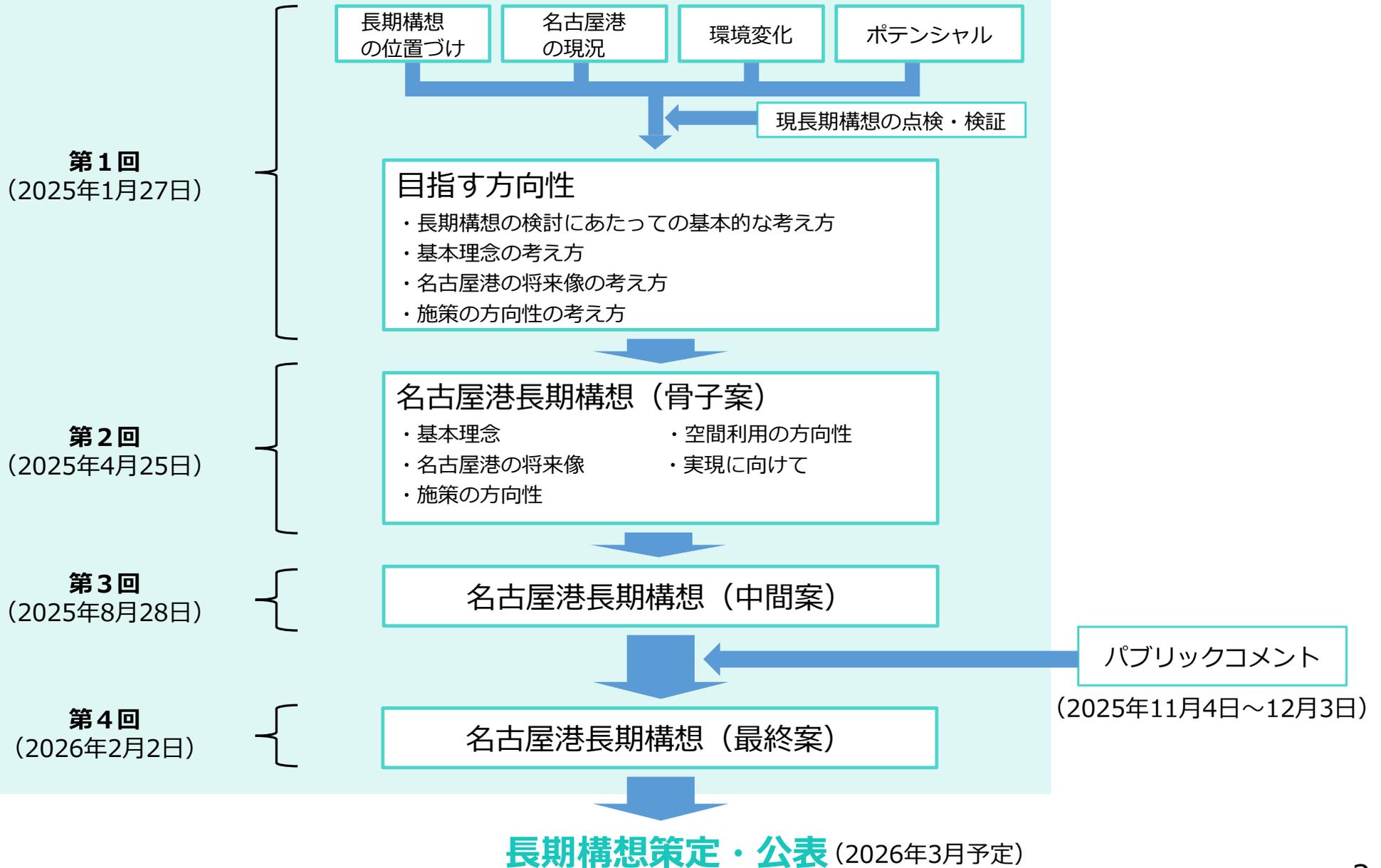
パブリックコメントでの意見と対応

2026年2月2日

第4回 名古屋港長期構想検討委員会

長期構想検討委員会(2024年度～2025年度)

概ね20年から30年先の名古屋港の将来像やそれを実現するための施策の方向性について検討し、長期構想の策定に関して助言を行う



パブリックコメントの結果

1. 募集期間 令和7年11月4日（火）から令和7年12月3日（水）
2. 資料の閲覧・配布場所
- ・名古屋港管理組合公式ウェブサイト、名古屋港情報センター、名古屋港管理組合長期構想担当
 - ・愛知県県民相談・情報センター ※配布のみ
 - ・名古屋市市民情報センター、名古屋市港区役所
 - ・東海市都市建設部都市計画課
 - ・知多市企画部企画政策課
 - ・弥富市総務部企画政策課
 - ・飛島村総務部企画課
 - ・名古屋港水族館、名古屋港ポートビル、名古屋港港湾労働者福祉センター（港内4か所）※配布のみ
3. 意見総数 92件（23通）
4. 集計方法 ご意見と考えられる部分を件数としてカウントしています
5. 意見の概要 ご意見の主旨と考えられる箇所を抜粋して掲載しています

項 目		件 数
施策の方向性	(1) 国際競争力の強化	51
	(2) 次世代産業基盤の創出	5
	(3) 魅力や海の豊かさの向上	10
	(4) 安全・安心の確保	2
空間利用の方向性	(1) 西部地区	15
	(2) 南部地区	1
	(3) ポートアイランド地区	3
その他		5
合 計		92

パブリックコメントの結果

施策の方向性 (1) 国際競争力の強化

- ターミナル作業の自動化・AI化、特定の岸壁の整備、次世代燃料への対応、人材確保に向けた広報活動など具体的な取組に関するご意見については、施策の方向性「I-a 高規格・高性能なコンテナ物流拠点を形成する」、「I-b 多機能なロジスティクスハブを形成する」、「I-c シームレスな物流環境を構築する」「I-d 港湾物流の脱炭素化を推進する」、「I-e 活力と働きがいのある環境を作り出す」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます
- 海上輸送により環境に貢献する旨の意見については、その内容を踏まえ、記述を修正します

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
1	<p>「高生産性ターミナルの形成」</p> <ul style="list-style-type: none"> * TCB 第3バース(TS3)を優先的に整備していただき、3バース運用を構築し生産性の向上を目指す。【1】 * NUCT 第4バース(T4)の整備をすることでハブ港への近海フィーダーサービスの拠点として能力強化を図る。【2】 * TCB、NUCTの整備に注力することでCYの集約化を推進し労働力の分散を避け、生産性の向上を推進し競争力のある名古屋港を形成する。【3】 	
2	<p>「ターミナル混雑緩和について」</p> <ul style="list-style-type: none"> * ターミナルの整備やゲートでのコンテナチェックAI化を促進し生産性の向上を目指してほしい。【4】 * ゲート用テナーを構えて、ゲートの時間を早くする。【5】 * 搬出コンテナ予約制を取り入れる。【6】 * ターミナル内のヤードをゲート、本船と分けて運用。ゲート←→本船は自動化する。【7】 * 情報がしっかりあるコンテナは、予約制にする。【8】 * コンテナドレー車に対するターミナル毎の混雑状況、コンテナ搬入搬出に対する所要時間見込みをリアルタイムで表示して情報提供して欲しい【9】 	<p>施策の方向性「I-a 高規格・高性能なコンテナ物流拠点を形成する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p>

パブリックコメントの結果

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
3	<p>名古屋港のコンテナターミナルを完全自動化し、荷役機器を東海圏の企業が製造・供給する体制を構築することで、地域経済の循環を生み出す。 港湾自体が生産拠点・技術輸出拠点として機能する「技術発信型港湾」への転換を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテナターミナルの完全自動化を実施 【10】 ・荷役機器の国産化と地場企業による製造 【11】 ・ターミナルシステムの独自開発 【12】 ・他港への技術輸出・ライセンスモデル 【13】 ・スモールスタートによる段階的導入 【14】 	<p>施策の方向性「I-a 高規格・高性能なコンテナ物流拠点を形成する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ①金城埠頭の埋め立てを推進して頂き自動車専用ターミナルの運用を早期に開始し欲しい 【15】 ②自動車専用ターミナルの運用が開始されると同時には、旅客ターミナル設営をお願いします 【16】 ③コンテナターミナルのシャーシ等自動運転の推進をお願いしたい（特にトラック運転手不足は、深刻な問題になっています） 【17】 	<p>施策の方向性「I-a 高規格・高性能なコンテナ物流拠点を形成する」及び「I-c シームレスな物流環境を構築する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p>
5	<p>名古屋港は日本列島のほぼ中心にあり、関東圏と中部圏のシームレスな物流環境の促進および、南海トラフなどの大災害時における「物流の大動脈のリダンダンシー」として「東名高速代替としてのROROシャトルによる海上輸送」を提案いたします。 【18】</p>	
6	<p>「在来船用多目的・大水深バースの早急な整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> * 弥富ふ頭8番岸壁と背後地を早急に整備し、在来船用の多目的バースとして使用可能にしてください。 【19】 * 金城ふ頭62番岸壁の大水深化（水深12m） 【20】 	<p>施策の方向性「I-b 多機能なロジスティクスハブを形成する」及び「I-c シームレスな物流環境を構築する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p>
7	<p>「弥富ふ頭の岸壁及び背後地の早急な整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> * 直近対策として、岸壁を約100M延長し大型船の2隻同時着岸・荷役可能にする 【21】 * 背後地スペースの追加整備（約15,000M²・7番の西側） 【22】 * 弥富8番岸壁を早急に整備、大型船の3隻同時着岸・荷役を可能にする。 【23】 	

パブリックコメントの結果

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
8	「周辺道路の渋滞対策の要望」 ＊ 接続道路の信号や道幅の見直し、県東部への新たな幹線道路の敷設。 【24】	
9	「岸壁・背後地施設の充実・強化」 ＊ 自動車船着岸バースには大型船用の受衝板付防舷材の設置。 【25】 ＊ ふ頭や岸壁へ通じる橋梁について、補強工事もしくは早期埋め立てにより耐荷重を増強 頂き重量物の輸送を可能にして欲しい 【26】	
10	「港湾地区におけるシームレスな物流環境を構築する」 ＊ 港湾エリアでは、ある程度のサイズ以内であれば許可の取得無しでの走行を可能として 欲しい。（通行出来る時間帯制限も無しとして欲しい） 【27】	施策の方向性「I-c シームレスな物流環境を構築する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。
11	＊ ゲートでのコンテナチェックをAI化すれば、業務も平準化しゲート止まりも解消すると思われる。 【28】	
12	＊ バース混み対策として、効率的なバースの最適運用をAI化し、荷役機器の効率化もより進めていただきたい。 【29】	
13	＊ 情報通信技術の推進により港湾を含むサプライチェーン全体のリードタイムを短縮し生産性の向上に寄与することを期待する。 【30】	
14	名古屋の港湾システムのnutswebではなく、NACCSで情報のやり取りを行えるように対応をください。 全国の港に対応するシステムを作る際に、名古屋港だけは対応していないので…というのがいくつかあり、名古屋港向けの対応は行わない決定を行う可能性があります。 【31】	

パブリックコメントの結果

No.	意見の概要	【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
15	施設岸壁への陸電設備の設置、補助。	【32】	施策の方向性「I-d 港湾物流の脱炭素化を推進する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。
16	「LNG バンカリング・次世代燃料への対応」 * LNG の供給船の整備・誘致 【33】 * LNG バンカリングの承認申請の簡素化 【34】 * LNG バンカリング中の制限事項の緩和 【35】 * 本船及び荷役機器への次世代燃料の供給システムの整備 【36】		
17	地域のもの作り産業の実輸送・自らの環境負荷低減活動を実践。それらに寄与する船舶を介して名古屋港発展のために環境物流に永続的に貢献する。	【37】	<p>施策の方向性「I-d 港湾物流の脱炭素化を推進する」に、海上輸送の活用が環境負荷低減に繋がることを示すため、7. 施策の方向性P45の記述を以下の通り修正します。</p> <p>【P45修正】 その実現のため、荷役機械の水素燃料化や電動化、船舶や車両への次世代燃料の供給体制の構築、<u>モーダルシフトによる物流の効率化</u>などに取り組み、…</p>
18	「岸壁・背後地施設の充実・強化」 * 夜間の荷役作業の安全性向上為、照明器具の充実、照度のアップをお願いしたい 【38】 * 管理組合の賃借地は基礎が必要な建造物を建設できない規制があり、事務所・トイレ・休憩所の設置ができず労働環境が全く改善できない。この制度の早急な見直しを切望します。 【39】		施策の方向性「I-e 活力と働きがいのある環境を作り出す」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。
19	* 取扱量増加を目指すのであれば、港湾作業の更なる効率化が必要。大型船寄港を検討するには本船作業時間の短縮も課題である。 【40】		
20	* 人手不足の解消に向けて、施設のインフラ整備を図り、国際競争力の強化が不可欠である。 【41】		
21	* 港湾労働者や船員の働きやすさ・安全性向上に資する取り組みを具体的取組に反映していただきたい。 【42】		
22	* 港湾で働く若い人材を確保するため、引き続き宣伝していただくとともに魅力的な港づくりを促進していただきたい。 【43】		

パブリックコメントの結果

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
23	<p>「施設使用料に関する要望」</p> <p>*新しいコンテナターミナルのスペックや借受方法などについて、関係者間で十分な議論の場を設けていただきたい。【44】</p> <p>*港湾施設の料金や利用ルールについて、制定当時より環境が変化しており運用に課題が生じている。今後の発展を見据え現状に合わせた柔軟な制度へ見直しをお願いしたい。(倉庫は建築年数を考慮した価格変更、荷捌き地や庫外未使用スペースは運用方法の検討)【45】</p>	<p>いただいたご意見・ご要望については、関係者の意見を聞きながら検討してまいります。</p> <p>なお、港湾施設の料金については、物価上昇等に伴う建設・維持管理に係る費用の増加などの環境変化や、他港湾の状況も考慮して検討していく必要があると考えております。</p>
24	<p>*内航船の接岸環境・荷役効率化・航路整備の方針を、長期構想の中でより具体的に示してほしい。【46】</p>	<p>ご意見いただいた接岸や荷役、緊急輸送ルートの確保に関する記載内容は、内航船、外航船含む全ての船舶を対象としております。</p>
25	<p>*内航船を活用した緊急輸送ルート構築や連携体制の整備を長期構想の中で明確に位置付けていただきたい。【47】</p>	
26	<p>*潮見ふ頭、周辺の定期的な浚渫、水深確保、船舶の安全運航のため(B Q1, B Q2, B S, Q2岸壁)水深8.8m 8.2m 8.0m 7.5m【48】</p>	<p>私設岸壁前面における船舶の入出港及び回頭に必要な泊地の水深確保については、岸壁所有者に適切な管理を働きかけてまいりたいと考えております。</p>
27	<p>9号地への通勤バスの増便【49】</p>	<p>バス事業者にお伝えさせていただきました。</p>
28	<p>「インフラの増強」</p> <p>*就労者数の多い飛島ふ頭各エリア(西四区、西三区)に公共機関のあおなみ線を延伸してほしい【50】</p>	<p>鉄道事業者にお伝えさせていただきました。</p>
29	<p>名古屋港管理組合様においてもDXやAI活用をさらに推進して業務効率化や維持管理等にあたる職員様の負担軽減をより一層進めるべきと考えます。【51】</p>	<p>施策を効果的かつ効率的に進めていくため、DXやAI活用をさらに推進してまいります。</p>

パブリックコメントの結果

施策の方向性 (2) 次世代産業基盤の創出

- 経済的な視点を持った脱炭素化の推進に関するご意見については、「Ⅱ-a 次世代エネルギー等の大規模拠点を形成する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます
- 長期構想の実現にあたっては、民間事業者と連携し、経済的な視点も含めて、迅速かつ柔軟に取り組んでまいります

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
30	<ul style="list-style-type: none">・名古屋港の将来像について、広範な観点から検討いただき感謝。取りまとめの大枠に異存ない。【52】・名古屋港エリアは、産業が引き続き旺盛で、まとまった事業用地の確保も難しいことから、ポートアイランドの利活用を含めて整理いただいていることは大変意義がある。【53】・国や自治体と連携の上、補助金等の獲得も視野にした公共事業による先行投資がなされなければ、利活用は進まないのではないか。【54】・2（オリジナルはローマ数字）のシナリオになる場合、水素・CO2・天然ガス等のパイプライン整備も併せて実施することが、全体工事費の削減の観点からは、望ましいと思われるため、今後の調整においても留意いただきたい。【55】・脱炭素化に向けては、現時点で決め切らず、見通しが立つまで、多様な手段の検討を妨げないような進め方をお願いしたい。【56】	<p>施策の方向性「Ⅱ-a 次世代エネルギー等の大規模拠点を形成する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>また、長期構想の実現にあたっては、民間事業者と連携し、経済的な視点も含めて、迅速かつ柔軟に取り組んでまいります。</p>

パブリックコメントの結果

施策の方向性 (3) 魅力や海の豊かさの向上

- クルーズ船の受入れ体制やフェリー機能の強化、食文化施設の建設など具体的な取組に関するご意見については、施策の方向性「Ⅲ-a “みなと”と“まち”のつながりを意識した魅力ある交流拠点を形成する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます
- 人工干潟の創出など具体的な取組に関するご意見については、施策の方向性「Ⅲ-c 良好な港湾環境を創出・保全する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます

No.	意見の概要	【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
31	<ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ客船の受け入れ体制強化:クルーズ客船の寄港増加を見据え、受け入れ施設の拡充や周辺地域の観光資源との連携強化を要望します。【57】 ・フェリーターミナルの移転:クルーズ客船用ターミナル設置に併せて移転・再整備を行い、利便性向上と地域活性化に貢献することを期待します。【58】 		施策の方向性「Ⅲ-a “みなと”と“まち”のつながりを意識した魅力ある交流拠点を形成する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。
32	海外の大型客船の離発着港（10～20万トン）としてもっと整備&誘致して欲しいです。【59】		
33	名古屋港ガーデンふ頭イタリア村跡地の再開発に向けた私なりのご提案 ◎魚介類の食文化に関する文化施設の建設 ガーデンふ頭の魅力向上、地球経済の起爆剤	【60】	

パブリックコメントの結果

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
34	<p>名古屋港においても、生物多様性保全と産業利用の両立を図る視点が必要と考えます。 【61】</p> <p>以下の提案をいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ポートアイランドの全域または一部を自然保護区として位置づけ、人工干潟の創出などにより、かつての干潟生態系の代替地とすること。【62】 2. 産業界、自然保護団体、一般市民、ならびに哲学・倫理学者等を含む協議体を設け、ポートアイランドの産業利用と生物多様性保全のあり方を倫理的視点も踏まえて検討すること。【63】 	<p>施策の方向性「Ⅲ-c 良好な港湾環境を創出・保全する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>また、長期構想の実現にあたっては、経済的価値と社会的価値の両立を図る視点をもって取り組んでまいります。</p>
35	<p>鍋田ふ頭と南5区を「ローマ数字3-C 良好な港湾環境を創出・保全する」とありますが、「地域の発展に寄与する付加価値の高い環境を整備する」いった、地域の発展に寄与する構想として欲しいと思います。単なる緑地の創出や保全ではなく、「地域の発展に寄与する付加価値の高い整備」が必要とであると思います。【64】</p> <p>ポートアイランドの土地の帰属については、こうしたことにも配慮していただきたいと願うものです。【65】</p>	<p>施策の方向性「Ⅲ-c 良好な港湾環境を創出・保全する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>また、長期構想の実現にあたっては、地域と共生する視点をもって取組を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>ポートアイランドの帰属については、地方自治法に基づいて、適切に決定されるものと認識しております。</p>
36	<p>* 地下鉄(名古屋港駅)とおおなみ線の接続による港地区の人の往来活性化と商業施設の誘致 【66】</p>	<p>鉄道事業者にお伝えさせていただきました。</p>

パブリックコメントの結果

施策の方向性 (4) 安全・安心の確保

- システムの強靱化や特定の岸壁の延命措置など具体的な取組に関するご意見については、「I-f 物流機能を強靱化する」、「I-g 港湾施設を効率的・戦略的に維持管理する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます

No.	意見の概要	【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
37	* サイバー攻撃に耐え得るシステムの強靱化対策を積極的に国に働きかけを行なっていた きたい。 【67】		施策の方向性「I-f 物流機能を強靱化する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。
38	「既存岸壁の確保と能力維持に関する要望」 * 既存の岸壁水際線の確保 新規岸壁の整備までの間に飛島北、R3の岸壁利用が出来ないことは困る。延命措置を施 し水際線の確保を望みます。 【68】		施策の方向性「I-g 港湾施設を効率的・戦略的に維持管理する」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。

パブリックコメントの結果

空間利用の方向性 (1) 西部地区

- 水面貯木場の利用転換など具体的な取組に関するご意見については、空間利用の方向性「西部地区」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます
- 木材港が名古屋港の歴史・文化である、多様な役割を果たしている、木材産業が脱炭素社会などに貢献する産業であるというご意見については、その内容を踏まえ、記述を修正します

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
39	水面貯木場の役割もなくなり例えばだい6貯木場などは、まったく利用されなくなり役割をおえています。公有水面であるため簡単には埋め立てはだきませんが、他への転用を図るところを検討すべき時に来ていると思います。 【69】	空間利用の方向性「西部地区」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。

パブリックコメントの結果

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
40	<p>名古屋港の木材港機能は、単なる物流拠点にとどまらず、環境配慮型社会の実現に寄与する戦略的インフラであると考えます。</p> <p>つきましては、名古屋港長期構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材港としての歴史的役割【70】 ・今後の木材関連産業の発展支援【71】 ・木材物流機能の維持・強化【72】 <p>を明確に位置付け、将来ビジョンの中に反映していただきますよう強く要望いたします。</p>	<p>木材産業が名古屋港の歴史・文化である、多様な役割を果たしている、脱炭素社会などに貢献する産業であるとのご意見を踏まえ、2. 名古屋港の概要P8、P11、8. 空間利用の方向性P59、P65の記述を以下の通り修正します。</p> <p>【P8修正】 名古屋港の変遷の図に、木材港の写真を追加</p> <p>【P11修正】 弥富ふ頭、木場金岡ふ頭には、木材を輸入・保管・加工する木材港が立地しており、輸送形態の変化などにより、<u>土地の利用転換の多様化が進んでいます。</u></p> <p>【P59修正】 <u>航空機産業や、循環産業、木材産業などが立地する内港・金城地区及び西部地区において、航空機産業などの既存産業の更なる発展とともに、脱炭素社会や循環型社会への移行に資するよう、既存産業とともに新たな産業を振興する。</u></p> <p>【P63修正】 物流機能との連携を図りながら次世代を担う新たな産業を振興する</p> <p>【P65修正】 また、木材を輸入・保管・加工する木材港もありますが、輸送形態の変化などにより利用状況が変化して、<u>土地利用の多様化が進んでいます。</u></p> <p>また、<u>一部利用されなくなった水面貯木場など既存施設の利用転換によって…</u></p>
41	<p>私たち木材産業に携わる者の共通認識として、木材港は物流機能を超えた文化的・歴史的・社会的価値を持つ重要な地域資源であり、その役割は現在も変わらず必要とされています。</p> <p>■ 提案</p> <p>以下を中期構想に反映されることを要望します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 木材港を名古屋港固有の文化・歴史・産業資源として明記すること【73】 2. 木材港の役割を「縮小」ではなく「多様化」として正しく評価すること【74】 3. 利用転換の判断に、維持費と埋め立て費の長期的コスト比較を含めること【75】 4. 木材港の文化的・教育的価値の活用方針を検討項目に追加すること【76】 5. 行政・港湾管理組合・木材団体（NMS含む）の協議体の設置を検討すること【77】 	<p>【P63修正】 物流機能との連携を図りながら次世代を担う新たな産業を振興する</p> <p>【P65修正】 また、木材を輸入・保管・加工する木材港もありますが、輸送形態の変化などにより利用状況が変化して、<u>土地利用の多様化が進んでいます。</u></p> <p>また、<u>一部利用されなくなった水面貯木場など既存施設の利用転換によって…</u></p>
42	<p>木材産業に携わる立場から、名古屋港が今後も持続的に発展し、地域産業に寄与し続けるための観点を述べさせていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.木材港の「機能再編」としてだけでなく、GX・防災・循環型社会の観点から再評価をお願いしたい【78】 2.木材産業の物流効率化を促進するための港湾機能の確保・改善を求めます【79】 3.土地利用転換を進める場合でも、木材関連事業者の移転・集約に関する明確なロードマップを要望します【80】 4.名古屋港を「木材の高度利用・GX拠点」として発展させる可能性の検討を希望します 5.名古屋港は、日本有数の総合港として多様な産業を支えてきました。【81】 今後、次世代エネルギーや自動車産業が発展する一方で、木材産業のような生活・建設基盤を支える産業も不可欠です。【82】 	<p>【P63修正】 物流機能との連携を図りながら次世代を担う新たな産業を振興する</p> <p>【P65修正】 また、木材を輸入・保管・加工する木材港もありますが、輸送形態の変化などにより利用状況が変化して、<u>土地利用の多様化が進んでいます。</u></p> <p>また、<u>一部利用されなくなった水面貯木場など既存施設の利用転換によって…</u></p>
43	<p>木材は近年、燃えにくい木材、折れにくい木材の開発研究が進み、高層の建物にも使用されるようになってきています。名古屋港木材港のもつポテンシャルを活用して、エコで将来にわたって開発・研究するセンターなどを推進してください。【83】</p>	<p>具体的な取組に関するご意見は、空間利用の方向性「西部地区」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p>

パブリックコメントの結果

空間利用の方向性 (2) 南部地区

- 国際バルク戦略港湾（穀物）計画との整合に関するご意見については、その内容を踏まえ、記述を修正します

No.	意見の概要	【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
44	<p>平成23年3月に策定されている個別計画「名古屋港 国際バルク戦略港湾(穀物)計画」に関する記述がありませんが、整合を図って欲しいと思います。</p> <p>66ページの「南部地区は、天然ガスの輸入・供給や原油の精製などエネルギー関連のほか、鉄鋼の生産、発電などの基幹産業が立地しています。」との記述に「穀物製品の生産」を入れてはどうでしょうか。</p>	<p>【84】</p>	<p>国際バルク戦略港湾（穀物）計画との整合を示すため、7. 施策の方向性P48、8. 空間利用の方向性P59、P66の記述を以下の通り修正します。</p> <p>【P48、P59修正】 既存産業のGX機能強化や関連する産業の立地を…</p> <p>【P66修正】 南部地区は、天然ガスの輸入・供給や原油の精製などエネルギー関連のほか、鉄鋼の生産、発電、穀物の輸入・加工などの<u>を行う基幹産業が立地しています。</u> 今後の施策展開にあたっては、<u>既存産業の機能強化の取組を踏まえながら、既存のエネルギー関連施設の活用などにより、…</u></p>

パブリックコメントの結果

空間利用の方向性 (3) ポートアイランド地区

- コンテナターミナルの整備、段階的な開発など具体的な取組に関するご意見については、空間利用の方向性「ポートアイランド地区」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます
- 万博の誘致に関するご意見については、現時点では想定できない新たな需要のひとつとして捉え、需要が発生した場合には、適切に対応してまいりたいと考えています

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
45	<p>「ターミナル周辺の慢性的な混雑対策について」</p> <p>* ポートアイランドCYを建設して、東海市方面や内陸CY（ICD）まで鉄道（地下）で繋ぎターミナルを分散させてほしい。</p> <p>【85】</p>	<p>空間利用の方向性「ポートアイランド地区」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p>
46	<p>以下の段階的な施策を提案します。</p> <p>鍋田と飛島の対岸（港奥部）を道路橋でまず直接連結する。 道路橋による暫定連結が完了した後、以下の二つの施策を並行して推進する。</p> <p>ポートアイランドを物流拠点へ早急に開発・機能強化する。 道路橋連結部に挟まれた海域を全面的に埋め立て、広大で安定した土地を創出する。</p> <p>短期的な対応と、長期的な基盤創出を連携させることで、名古屋港の将来の経済活動を最も効率的かつ効果的に支える、長期構想にふさわしい戦略的な開発計画であると考えます。</p> <p>【86】</p>	<p>空間利用の方向性「ポートアイランド地区」に関する取組を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>また、長期構想の実現にあたっては、短期的、長期的な視点をあわせもって戦略的な開発計画が必要であることを意識して取り組んでまいります。</p>
47	<p>ポートアイランドを国際博覧会（万博）の誘致候補地として位置づけることが、名古屋港および地域の活性化に大きく寄与するのではないかと考えております。</p> <p>ポートアイランドを活用した万博誘致は、港湾機能の再編、観光・文化の振興、地域経済の活性化に繋がる可能性があると感じております。</p> <p>行政区画の整備や地盤改良、交通アクセスの確保など多くの課題があることは承知しておりますが、長期構想の一環として検討いただければ幸いです。</p> <p>【87】</p>	<p>現時点では想定できない新たな需要のひとつとして捉え、需要が発生した場合には、適切に対応してまいりたいと考えています。</p>

パブリックコメントの結果

その他

- 図面内の現名古屋港港湾計画の土地造成計画の範囲を示す点線の記述がない旨のご意見を踏まえ、凡例を追加します
- 中部国際空港沖の新たな土砂処分場以降の構想が必要であるとのことのご意見については、関係者が連携して検討していくものと考えております
- その他、特定利用港湾の指定、統合型リゾート施設や自衛隊の防衛拠点の整備に関するご意見がありました

No.	意見の概要	【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
48	中間案の港湾の各図において、弥富ふ頭地先、ポートアイランド南、北浜ふ頭地先、南5区第2期工事計画部分が点線で示されていますが、その部分に関する記述がありませんので、記述していただきたいと思ひます。	【88】	ご意見を踏まえ、弥富ふ頭、ポートアイランド南、北浜ふ頭、南5区の点線は、現在の名古屋港港湾計画における土地造成計画の範囲であることを示すため、2. 名古屋港の概要P9を以下の通り修正します。 【P9修正】 点線の説明を追加
49	名古屋港は浚渫土砂の問題は避けては通れないと思ひますが、20～30年後の長期構想において、中部国際空港周辺の埋立地確保以降の構想に関する記述が必要であると思ひます。	【89】	現在、国により、中部国際空港沖に新たな土砂処分場が整備されているところであり、相当の期間は、この土砂処分場が利用される見通しです。 その後の土砂処分場については、関係者が連携して検討していくものと考えています。

パブリックコメントの結果

No.	意見の概要 【数字】：意見の通し番号	本組合の考え方
50	<p>「名古屋港長期構想（中間案）に関する意見」 名古屋港の「特定利用港湾」指定同意に反対です。</p> <p>この指定は、愛知県の空港・港湾が有事にも利用され、県民の生命財産を危機に陥れるだけでなく、米軍の軍事戦略に付き従い、戦争への危機を高める政府の行為に加担するものに他なりません。</p> <p style="text-align: right;">【90】</p>	<p>特定利用港湾については、国から本組合に対し、「名古屋港における円滑な利用に関する枠組みを関係省庁と本組合との間で確認すること」について依頼があり、本組合としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●港湾法の範囲内の施設利用調整であり、自衛隊や海上保安庁の優先利用のためのものでなく、有事の際の枠組みとは異なる ●自衛隊・海上保安庁の名古屋港における災害対応力の向上に資する取組である ●インフラ整備の促進が期待される <p>ことから、「名古屋港における円滑な利用に関する枠組みを確認した」旨を国へ回答しています。</p>
51	<p>名古屋にもカジノを含めた統合型リゾート施設を造る。</p> <p style="text-align: right;">【91】</p>	
52	<p>名古屋港及び中部経済圏防衛拠点構想 （台場機能の構築） 孤立浮島の特異性を活かした海上自衛隊太平洋側の拠点。 燃料弾薬貯蔵庫とドックの併設。</p> <p>日本の物流拠点やセントレアに対する、 対空脅威からのミサイル防御基地（アイアンドーム）。 あおなみ線を延長し守山など 内陸駐屯地との鉄道輸送網の確立。</p> <p style="text-align: right;">【92】</p>	<p>名古屋港は、物流を通じて日本の発展をけん引する総合港湾として、持続的な発展を目指してまいりたいと考えております。</p>